

工業会NEWS **新春** 特別号

発行日 2022年1月19日
発行所 川越狭山工業会
印刷・制作 光村印刷株式会社



謹賀新年

会長挨拶



会長

㈱ユース

石田 嵩

1昨年1月に国内で初めて新型コロナウイルス感染者が報告されてから早くも2年が経とうとしています。昨年末、新たな変異株が登場しましたが、一人ひとりの感染防止の徹底により平常な日々が早く来ることを願っています。

昨年は、コロナ禍にもかかわらず皆様のご支援ご協力をいただき多くの事業を実施することができました。

4月10日には西武線沿い工業団地全長2000mを135名の参加をいただき、清掃活動を実施。11月13日には141名の皆様とパンジーの苗を1650mに植えることができました。その他、自治会長懇談会、彩の国工業団地連携協議会主催のセミナーやオープンファクトリー 2021へ参加もありました。本年もコロナ禍で中止した事業も多く、開催が難しいなか、皆様のご理解ご協力により開催できた活動も数多くありました。あきらめないで実行して得た、成果、喜びもたくさんありました。ご支援ありがとうございました。

今年、コロナ禍の収束後は工業会の発展を願い、近隣工業会と連携して「DX」「SDGs」「脱炭素」などにも取り組んでまいります。本年も工業会の活動にご支援戴きますようよろしくお願い申し上げます。

副会長挨拶



副会長

本田技研工業㈱
埼玉製作所

深尾 修

今年の一文字 「明」

昨年は様々な意味で変化の大きい苦難の一年でしたが、苦しい時期を耐え忍べばきっと良いことが待っているはず。逆境に負けることなく、前向きに明るく楽しく進んで行けたらいいですね。本年1年、どうぞ宜しくお願い致します。



副会長

㈱ヤマミ
メンテナンスセンター

照沼 拓

今年の一文字 「晴」

今年の一文字は、コロナ禍や景気に対する不安などの雲が払拭されて青空が現れることを期待して「晴」という字を選びました。今年が皆様にとって希望に溢れる一年となることを心からお祈り申し上げます。



環境防災委員長

イケダガラス(株) 狭山支店
近澤 祐一

謹んで新春のおよこびを申し上げます。旧年中は環境防災委員会の活動に対しまして会員の皆様をはじめ、関係各位の方々にご理解・ご支援を頂きまして大変感謝しております。

しかしながら、一昨年に続きまして昨年も新型コロナウイルス感染症の影響により、環境防災委員会で担当する行事関係もほとんどを中止にせざるを得ませんでした。そんな中で、11月13日におこなった“花を植える集い”につきましては、小谷野狭山市長をはじめ141人のご参加を頂き、盛大に開催する事ができました。数十年の歴史ある行事を途絶えさせることなく続ける事ができた事は、ひとえに皆様方のご協力の賜物と考えております。

今年は、何とかコロナの影響が納まって、また活発な委員会活動ができるよう祈念いたしまして、年始のご挨拶とさせて頂きます。今後も引き続き環境防災委員会にご理解・ご支援を賜りますようお願い致します。



連携交流委員長

(株)新狭山倉庫
矢嶋 佐市

新年明けましたおめでとうございます。

いつも委員会活動に御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、前年に続いてのコロナ禍で念ながら当委員会の連携交流活動は活発に開催することができませんでした。

今年は、コロナの収束状況を見ながら親睦交流を目的としたボウリング大会、ゴルフコンペや会員企業のための研修会、講演会を考えて参ります。彩の国工業団地連携協議会や他団体との活動も積極的に参加していきたいと考えていますので、どうぞ一年間ご支援戴きますようお願い申し上げます。





総務広報委員長

(株)ニチアコミュニケーション

吉野 忠明

新年あけましておめでとうございます。日頃より総務広報委員会の活動にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年1月に実施している新年賀詞交歓会と2月に実施している川越市・狭山市との市政懇談会を中止としました。5月の定期総会は総会のみ実施し、講演会、並びに懇親会は中止いたしました。10月の近隣自治会との懇談会は規模を縮小して実施いたしました。

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ昨年も今までのような活動を行うことができませんでしたが、9月以降は感染状況も落ち着いてきたこともあり感染予防を徹底し一部活動を再開してきました。今後も感染防止を優先したうえで、感染状況を鑑みて委員会の活動に取り組んで参りますので、今後とも変わらぬご支援を宜しくお願いいたします。



◆ 令和3年度 川越狭山工業会 主な活動状況

4月	○ 除草作業・芝桜植栽 川越会場 52名、狭山会場 83名 計135名参加
5月	○ 定期総会 於 ベルヴィ アズグレイス 28社出席 ○ 会員親睦ゴルフコンペ 10名参加
8月	○ 市政懇談会のためのアンケート調査
10月	○ 近隣自治会意見交換会・懇談会 於 新狭山ホテル
11月	○ アダプトプログラム「パンジーを植える集い」 141名参加
12月	○ 川越・狭山市役所へ要望書提出

○ 毎月第3水曜日 清掃デー

○ 毎月1日・15日 違法駐車撲滅キャンペーン

○ 今後の予定 川越市・狭山市 懇談会

【会員数状況】

102社 { 正会員 74社 (川越市31社 狭山市43社)
賛助会員 28社

【令和3年度 新規会員(賛助会員)】

狭山ケーブルテレビ(株)
(有)アベサービス

組織図



入会案内

入会金

5,000円/事業所

会費

正会員 48,000円/年 賛助会員 36,000円/年

条件

正会員 川越狭山工業団地内、近隣(概ね1km)の企業で当会の事業活動に賛同する企業・団体とする
賛助会員 本会に関連し、事業活動に賛同する企業・団体とする(区域限定なし)
 委員会には、所属しないものとする

入会

所定の入会申込書を提出し、役員会の審議承認を経て、入会を認めるものとする

川越狭山工業会 (事務局)

〒350-1305

狭山市入間川 3-22-8

狭山市商工会館 2階

TEL 04-2955-2000

FAX 04-2955-2153

MAIL ksia@estate.ocn.ne.jp

◆ 川越狭山工業団地防災マップ (令和3年7月現在)



避難所	住所	備考
三ツ木公園	新狭山3丁目3番地	防災戸あり
新狭山公園	新狭山1丁目4番地	
本田技研体育館	新狭山1丁目10番地の1	

※避難所・・・災害用に指定している避難所

避難場所	住所	備考
高台5しき公園	高台3丁目5番地	

※避難場所・・・屋外施設で一時的に集合し、安全の確保等を行う施設

凡 例	凡 例
■ 一般利用公衆電話	● 災害時利用可能戸
■ 災害時利用可能公衆電話	● 災害時利用可能発電機
● AED設置場所	● 災害時利用可能避難所
▲ 防災情報	